

令和7年第2回教育委員会会議録

日 時	令和7年2月17日（月）13時30分開会 15時15分閉会
場 所	第二庁舎2階第5・6会議室
出席委員	教育長 佐々木 智 委員 荒井 由紀恵 委員 杉本 功 委員 柴口 史子
欠席委員	委員 曙 嘉輝
事務局職員	教育部長 松崎 正信 教育部次長 中島 肇 教育部学校指導室長 赤井 輝人 企画総務課長 井戸川 邦彦 学校教育課長 下口 剛彦 生涯学習課長 児玉 雅彰 埋蔵文化財センター長 平野 崇徳 文化施設課長 丸岡 祐一郎 学校指導課長 三田村 要
書 記	企画総務課総務係 阿部 健
議題及び議事の概要	別紙のとおり

1 第2回教育委員会会議付議事件及び結果表

令和7年2月17日（月）13時30分開会
15時15分閉会

事件番号	件名	議決結果
議案第1号	千歳市議会第1回定例会教育行政執行方針及び教育行政報告について	原案可決
議案第2号	令和6年度一般会計補正予算（教育費関係予算）について	原案可決
議案第3号	令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の公表方法等について	原案可決
議案第4号	令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の公表について	原案可決
報告第1号	令和7年度公益財団法人千歳青少年教育財団事業計画及び予算について	報告済

2 議題及び会議の概要

教育長	<p>(開会)</p> <p>令和7年第2回教育委員会会議を開催いたします。</p> <p>日程2 会議録の承認について、お願いします。</p>
総務係長	<p>令和7年1月27日に開催されました令和7年第1回教育委員会会議は、議案が1件、報告が1件ございました。</p> <p>議案につきましては、議案第1号 千歳市史跡キウス周堤墓群ガイダンスセンター条例の施行期日を定める規則の制定について、原案のとおりご決定いただいております。</p> <p>また、報告につきましては、報告第1号 令和6年度ハイパーQU検査(2回目)の結果について、報告済みとさせていただきます。</p> <p>以上でございます。</p>
教育長	<p>会議録の承認の件は、よろしいでしょうか。</p> <p>(一同了承)</p> <p>続きまして、日程3 教育長の報告です。</p> <p>本日は、令和7年度の教育行政執行方針や行政報告、補正予算など、少しボリュームがあり、それに加え、今週にもう一度と、来週にも教育委員会会議があるため、2月は3回の教育委員会があるということでございます。</p> <p>次回とその次の会議については、校長の人事、また、それ以外の教員の人事案件を予定しておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>校長及び教頭については、一定数の異動が見込まれており、その中で、東千歳中学校については、現在教頭がいない状況ですが、来年度は配置される見込みとなっております。そういったことで、管理職については、来年度に向けた引き継ぎ等をお願いしているところです。</p> <p>天候が何とも言えない状況で、例えばスケートの授業についてはなかなかうまく実施できておらず、学校の中でも実施できた回数が4回であったり3回、2回であったりと、予定した授業数を確保できなかった学年もあり、冬の天候ということで、仕方がないことではあるのですが、そういった状況の中でどのように評価をしたらよいのかという課題が生じているとのこと。</p> <p>また、2月に入り、いじめや事故など、青少年課や学校指導課が対応するような案件が数件発生しており、今後の状況により報告をさせていただくことがあるかもしれませんので、その際にはよろしく願いいたします。</p> <p>次に、2月の定例校長会は2月19日開催ですが、本日校長会役員会がございましたので、そこで話した事項について、報告させていただきます。</p>

	<p>(資料に沿って、次の内容について説明)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学校指導室による学校訪問（一般訪問②）について 2. 「ハイパーQ U検査（2回目実施）」の結果について 3. 令和7年度の教育予算について <p>その他連絡事項は、記載のとおりです。 私からの報告は以上でございます。</p> <p>何かご質問等はよろしいでしょうか。 (一同「なし」の声)</p> <p>それでは、日程4 議案に入ります。 議案第1号 千歳市議会第1回定例会教育行政執行方針及び教育行政報告について、事務局から説明をお願いします。</p>
企画総務課長	(千歳市議会第1回定例会教育行政執行方針及び教育行政報告について、議案書に沿って説明)
教育長	台湾での野球大会ですが、日本と台湾のチームが各10チームということですが、総当たりで試合をしたということでしょうか。
企画総務課長	はい。各チームが1日に数試合、5日間で10試合ずつ行い、全部で100試合を行ったこととなります。
教育長	台湾のチームと日本のチームのどちらが強かったのか、というのは出していないのですよね。
企画総務課長	本大会において、台湾のチームで優勝したチームは10戦全勝しています。 それに対し、日本のチームで優勝となった北海道選抜は6勝3敗1分という内容で日本側ではトップということですので、全体的な結果からも台湾の方が強かったということになると思うのですが、日本と台湾をまとめて順位付けすることはせず、それぞれのチーム内で順位を付けるという形式になっています。
教育長	ただいまの説明に対して、ご意見、ご質問等はございますか。 (一同、意見無し) それでは提案どおり決定させていただきます。
	次に、議案第2号 令和6年度一般会計補正予算（教育費関係予算）につ

	<p>いて、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>企画総務課長 埋蔵文化財センター長 文化施設課長 学校教育課長</p>	<p>(令和6年度一般会計補正予算(教育費関係予算)について、議案書に沿って説明)</p>
<p>教育長</p>	<p>ただいまの説明に対して、ご意見、ご質問等はございますか。</p>
<p>荒井委員</p>	<p>教育情報機器整備基金へ、寄付金としてふるさと納税から2億円の積み立てを行うということですが、近年、大体このくらいの寄付金があるものなのでしょうか。</p>
<p>企画総務課長</p>	<p>ふるさと納税として、使い道を教育関係と指定して寄附いただいた金額がそのまま直接この事業に充てられるわけではなく、ふるさと納税を管理しております企画部と協議を行い、各事業で必要となる金額について折衝して決定している状況です。</p> <p>本事業については、昨年度も約2億円を充てており、令和7年度から令和9年度にかけては、学習者用コンピュータの更新を予定しておりますので、少し増額した形で充当できるよう調整を行っているところです。</p>
<p>教育長</p>	<p>中学校の防音機能復旧事業について、工事を令和7年度に延期するということですが、理由はこういったものなののでしょうか。</p>
<p>企画総務課長</p>	<p>本事業については、防衛省の補助金を活用して実施する予定でしたが、エアコン設置等で補助金を活用していることもあり、当該事業への補助が活用できないこととなり、令和7年度に延期することとなったものです。</p>
<p>教育長</p>	<p>埋蔵文化財センターの国指定史跡整備事業について、歳入のみが減額となっており、通常歳入が予定よりも減額となると、事業を縮小するなどの対応をすることが多いですが、そのあたりはどのようになっていますか。</p>
<p>埋蔵文化財センター長</p>	<p>今回、補助の要望額に対し交付決定額が減額となったため、歳入予算の減額補正を行うこととしており、具体的には、建設工事費についてはおおむね補助対象となり、外構工事費について多くが補助対象外となりましたが、事業としては予定通り、例えばガイダンスセンターの建設工事や園路の工事を進めており、支出は減っておりませんので歳入のみ減額することとなります。</p>
<p>教育長</p>	<p>市長部局において、当該事業が、遅らせることができない、縮小すること</p>

	<p>ができない重要なものであると判断していただき、こういった措置をしていただいたということです。</p> <p>ほかはいかがでしょうか。 （一同、意見無し） それでは提案どおり決定させていただきます。</p> <p>次に、議案第3号 令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の公表方法等について、事務局から説明をお願いします。</p>
学校教育課長	（令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の公表方法等について、議案書に沿って説明）
教育長	<p>ただいまの説明に対して、ご意見、ご質問等はございますか。</p> <p>ほかはいかがでしょうか。 （一同、意見無し）</p> <p>この議案は、令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の公表方法等について、次の議案第4号は、その内容について提案するものであり、この二つの議案は分けて提案する必要があると思いますので、次年度以降はまとめて提案するようにしてください。</p>
学校教育課長	承知いたしました。
教育長	それでは提案どおり決定させていただきます。
	次に、議案第4号 令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の公表について、事務局から説明をお願いします。
学校指導課長	（令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の公表について、議案書に沿って説明）
教育長	ただいまの説明に対して、ご意見、ご質問等はございますか。
柴口委員	<p>中学校の男子については、改善の方策が積み上がり、結果を維持していると思うのですが、小学校についても、これまで、それぞれの種目について改善が図られ、一定程度良い結果が出ていたように思いましたが、今回、小学校について、気候等が同条件の北海道の平均値と比較してもあまり良い結果</p>

<p>学校指導課長</p>	<p>ではないと思います。</p> <p>原因はどのようにお考えでしょうか。</p> <p>ある一部の学校が落ち込んでいるのであれば、たまたま取り組みがうまく進まなかった学年であったという見方もできるのですが、小学校は全体的に各校、男女とも下がっている状況となっています。</p> <p>おっしゃる通り、昨年度までは順調に改善傾向となっており、今年度の中学校の男子が大きく伸びた要因も、おそらく小学校で積み上げたものを中学校でさらに伸ばすことができた結果ではないかと思っているのですが、今回の結果については、各校でどうして下がったのか、たまたま集団的に運動が得意ではない層が固まってしまった結果なのか、各校において、毎年体力テストを実施している学校がほとんどですので、昨年との結果と比較し、分析をしていただかないと詳細が見えてこないと思っておりますので、今後、各校とその課題を共有する必要があると考えております。</p> <p>また、小学校5年生の段階で、この学年の子どもたちは、体力テストで少し伸び悩んでいる部分があるということ、中学校に対しても伝えていく必要があると思っております。</p>
<p>荒井委員</p>	<p>生活習慣の状況で、朝食を毎日食べているかという項目で、小学校男子が5年連続前年を下回るという結果となっており、課題であると考えますが、早寝早起きなども含め、これは家庭の問題であるとは思いますが、何か学校で取り組んでいることはあるのでしょうか。</p>
<p>学校指導課長</p>	<p>家庭生活の中に踏み込む内容になりますので、劇的な効果を生むことは難しい部分であると思いますが、今年度、千歳市PTA連合会の取組として、朝食を食べているかどうかや睡眠時間、スクリーンタイムなど、それぞれの学校の今年度の結果と、市や国の結果を比較したものを資料として提供し、PTAで話し合ってください、ということを行っています。そこから少しでも意識付けをしていただき、各校で行っている生活リズムチェックなどの取組もあるので、そういったものと連携しながら周知をしていくしかないかと思えますし、それが広がり、例えば学級懇談会などで話題にいただければ良いのではないかと考えております。</p> <p>そういった地道な取組が大事だと思っています。</p>
<p>教育長</p>	<p>荒井委員からの指摘があったように、スクリーンタイムについても、良い結果が出ていない状況であり、千歳市PTA連合会などを通して家庭に対する働きかけによる意識付けをしていかなければ、なかなか難しい問題だと思っております。</p> <p>例えば結果の公表についても、「スクリーンタイムが長い」という結果だけ</p>

	<p>を示しても、それが具体的に何にどう影響しているのか、何が悪いのか、ということをもっと保護者に分かるように伝えていかなければ、正しい理解につながらないのではないかと思います。</p> <p>子どもたちが「良くないことなんだ」と自分で思って、自分で控えなさい、自分で頑張れ、という話ではなく、保護者の方が理解しないと良くなっていかないと思います。</p> <p>ただ、それをどのように投げかけ、定着させていくかが難しいところです。</p>
学校指導課長	<p>おっしゃる通りで、単純に「全国平均よりもスクリーンタイムが多い」というだけでは、「それがどうしたの」と捉えられてしまうと思います。</p> <p>スマホの使用時間と学力の相関関係を、東北大学の先生が研究しており、例えば、いくら勉強時間が長くてもスマホを使う時間が一定程度あると、逆に全く勉強してない人よりも成績が低くなる、といったデータが出ており、学校によっては、学校だよりなどで、保護者の方、もしくは中学生や小学校高学年であれば資料を読み解くことができますので、そういった方法で伝えているケースもあります。</p> <p>そのように、単純に全国より多い、少ないではなく、具体的にこういった悪い影響がある恐れがある、ということ、各校にも周知できるように、教育委員会としても働きかけていきたいと思っています。</p>
荒井委員	<p>スクリーンタイムが長い、睡眠時間が短い、朝食を食べない、こういったことが連動しているかどうかの検証はされているのでしょうか。</p>
学校指導課長	<p>そういう傾向はあると思います。</p> <p>因果関係をデータとして分析できているわけではありませんが、そういった生活習慣により昼夜が逆転してしまい、学校に足が向かなくなるお子さんが、各校に一定数いるという話を聞いております。</p>
荒井委員	<p>この結果はどのように公表されるのでしょうか。</p> <p>保護者に配布されるのでしょうか。</p>
学校指導課長	<p>保護者に配布するのではなく、ホームページで公表することになります。</p>
荒井委員	<p>もう少し見やすく、分かりやすくなればと思うのですが。</p> <p>保護者に分かりやすく工夫するのは各校で行うということでしょうか。</p>
学校指導課長	<p>そうですね。</p> <p>この資料では、運動能力の部分と生活習慣の部分とが一緒になっておりますので、この部分については分けて伝える形になるのではないかと思います。</p>

荒井委員	生活習慣の部分を使いやすく、例えばPTAの方から全保護者に対し、共通のものとして配布してもらうなど、そういった取組ができれば良いのではないかと思います。
学校指導課長	今後検討していきたいと思います。
教育長	ほかはいかがでしょうか。 (一同、意見無し) それでは提案どおり決定させていただきます。 次に日程5 報告に入ります。 報告第1号 令和7年度公益財団法人千歳青少年教育財団事業計画及び予算について、説明をお願いします。
生涯学習課長	(令和7年度公益財団法人千歳青少年教育財団事業計画及び予算について、議案書に沿って説明)
教育長	ただいまの説明に対して、ご意見、ご質問等はございますか。
荒井委員	社会教育関係事業として、「ラジオ体操講習会」や「ちとせの子どもクリスマス集い」があり、会場は学校だと思うのですが、会場の手配等は千歳市子ども会育成連合会などにお任せしているのでしょうか。
生涯学習課長	今年度について、「ラジオ体操講習会」はみどり台小学校の体育館で実施しており、小学生や大人も含め、50名ほどの参加がありました。 また、「ちとせの子どもクリスマス集い」については、緑小学校の体育館で行っており、小学生から中学生、また、シニアリーダーや高校生のボランティアを含め、100名ほどの参加がありました。 会場の手配等は、千歳青少年教育財団と千歳市子ども会育成連合会で行っております。
教育長	サケのふるさと千歳水族館の運営の部分については、市長部局の担当箇所になるのですが、水族館の入館者の推移は、全体の安定運営に大きくかわる部分です。 傾向等は把握していますか。
生涯学習課長	今年度の入館状況については、1月末現在で274,091人となっており、昨年同時期の入館者数が234,611人でしたので、比較しますと約4万人増えている

教育長	<p>状況です。</p> <p>今年度については、水族館が開館して30周年を迎えており、企画展として「沖縄海中散歩」を行うなど、年間を通して各種記念イベントを開催しております。</p> <p>また、財団の職員が精力的に道外などへのプロモーション活動を行っているほか、道の駅がリニューアルして2年目を迎え、合同イベントを開催するなど、連携を深めることによって、相乗効果で水族館、道の駅の全体の集客が向上しております。</p> <p>こういったことにより、財団からは、今年度、初めて入館者が30万人を超えるのではないかと話伺っております。</p> <p>ほかはいかがでしょうか。</p> <p>(一同「なし」の声)</p> <p>それでは、これについては、報告済みといたします。</p> <p>これもちまして、本日の教育委員会会議を終了します。</p> <p>(閉会)</p>
-----	--